



**問** 放射性廃棄物L3は、埋設せず一時保管型に

**答** 埋設は必要。計画申請後丁寧な対応を求める

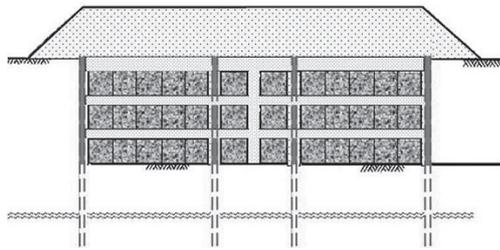
日本共産党 大名美恵子 議員

**議員** 原電の放射性廃棄物L3の埋設計画は、コバルト60は1000万ベクレル/kg、セシウム137は10万ベクレル/kg、ストロンチウム90は1万ベクレル/kg以下という放射性廃棄物を、地下素掘り施設に埋設するもの。これを住民はほとんど知らされていない。比率的にコバルト60が放射能の9割余を占め、半減期が短いので環境への影響は少ないとしているが、セシウム137は50年後でも3万3000ベクレルまでしか半減しない。村や議会に地質や水系調査の結果を示さず、住民への事前説明もなしのままでは申請は見送るべき。

**村民生活部長** 廃炉作業を停滞させないため埋設は必要とも考えている。計画書が出たら議会に審議いた

だき、事業の施行内容、事業中の安全対策、環境影響やその他詳細に十分な確認を行い、適切に対応する。原電には申請内容に基づき、議会や住民へのわかりやすい説明と丁寧な対応をお願いする。

**議員** 計画書申請前の丁寧な説明が重要。



<埋設施設断面概要図> 原電ホームページより



**問** 白方小通学路の環境整備

**答** 歩道整備の用地確保を含め協議をする

新政会 川崎 和典 議員

**議員** ①東康建設工業株式会社前十字路から約100mの通学路の歩道整備。

この通学路は、中央部2.7mは舗装され畑側の土地は舗装されない歩道になっている。雨天時は、足元が泥等で悪いので歩道整備を迅速に望む。

②亀下地区の通学路整備。

従来の階段通学路が倒木等危険があるため歩道の狭い坂道になっている。一方ドライバーも対向車があると危険を感じる。早く従来の通学路を利用出来るようにして安全を確保してほしい。更に豊岡に行く坂道の十字路に信号機の設置を要望。

③通学路途中及び白方公園散策者を含むトイレの設置。  
白方公園駐車場と原電通りの間に



東康建設工業株前十字路からの通学路